

地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成・ステップアップ助成）について

地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成・ステップアップ助成）について、大田区区民協働推進会議から区長に対し推薦のあった下記の6事業を令和5年度新規助成事業として決定した。

1 事業目的

地域力応援基金助成事業は、区民や事業者からの寄付金を原資とした基金を活用し、区民活動団体が実施する公益的で社会貢献につながる事業に対して助成金を交付することで団体を育成支援するとともに、区民活動における協働を推進することを目的とする。

2 助成内容

(1)スタートアップ助成

設立間もない区民活動団体の基盤事業の確立や安定化を支援する。

申請時において設立から6年未満の団体が対象となり、1団体あたり20万円を上限に助成する。

◆申請事業数 11 事業 ◆助成決定事業 3 事業

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	オペラフェスティヴァー 東京大田 森 一雄	老人ホーム等慰問演奏会による地域貢献 老人ホーム等を訪問し、普段気軽に外出することが困難な高齢者等を対象に、合唱曲、歌曲の演奏会を実施し、健康的で文化的な生活と触れ合う機会を創出する。	190,000 円	外出することが困難な高齢者等に演奏会を提供する活動は、入所者に安らぎを与え、健康的な生活を支援する重要な文化活動であり、区民への公益性が高い事業である。また、今後は活動を商店街など地域に広げる意向があり、地域の活性化につながることも期待できる。
2	おおた・子どもの生きる力を育てる応援プロジェクト 阿部 綾美	子どもの「生きる力を育てる」応援プロジェクト 遊びの会やキャンプ、親子交流会を通じて、子どもと家族が集い、つながる「居場所」づくりに取り組むことで、子どもの「生きる力」を育む。	200,000 円	遊びの会をはじめとするイベントは、他団体がそれぞれ得意とする内容を連携・協働して行い、地域を巻き込んだ活動である。地域とのつながりや顔の見える関係づくりが地域コミュニティの構築に寄与する。
3	NPO 法人 ド素人スポーツ 渡辺 亜美	ド素人フットサル 単身世帯の増加や核家族の進行、集合住宅の増加などが要因となって、地域住民同士の繋がりが希薄化しており、スポーツイベントに気軽に参画できるプラットフォームをつくり、地域住民の交流を図る。	200,000 円	SNS を活用して、単身世帯を中心とする若い世代に向けた情報発信力を持ち、若者を中心としたスポーツを通じた地域交流の基盤づくりが期待できる。

(2)ステップアップ助成

区民活動団体が一定の取組を進めている事業の拡大・拡充を支援する。

申請時において設立から2年以上の団体が対象となり、1団体あたり40万円を上限に助成する。

◆申請事業数4事業 ◆助成決定事業3事業

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	Link×Link 須貝 奈津子	世代を超えて皆が集まる場所を作る事業 子育て世代から、高齢者まで幅広い世代が集まり、コーラス、体操、アルバム作りなど様々なイベントを一緒に行い、地域の人たちがつながる場所を作り出す。	370,000円	幅広い世代に向けた地域での活動機会の提供は、多世代交流の機会になるとともに、継続的な地域コミュニティの活性化に寄与する。
2	いきちか学童クラブ運営会 向井 愛	【くらし×微生物】いきちかコンポストプロジェクト コンポストの普及を通じて、家庭や事業所での緑化活動を促進するとともに、微生物の存在や自然との共生について学ぶことでお互いを尊重する力を育む。	400,000円	コンポストの普及活動から、有機ごみ、CO2削減の促進や有機堆肥の作成・利用促進による緑化活動を通じて、環境課題や自然との共生への関心が高まることが期待できる。
3	ハートリレープロジェクトおおた 藤本 有希	子どもの発達・育成に関する啓発および支援事業 保護者や保育・教育に携わる方に対し、子どもの発達への理解と啓発を推進し、子どもの健全育成を支援する。併せて、支援の必要な子どもへの対応スキルの向上を目指すセミナーを開催する。	400,000円	地域で子どもの発達・育成に関するセミナーを開催し、理解や啓発を推進することは、多様性や受容性のある社会形成に寄与する。

3 助成決定団体への交付決定通知等

◆7月上旬 交付決定通知

◆7月下旬 区報、大田区ホームページにて公表